

「誰もが一緒に」楽しめることを考えて、  
障害の有無や世代を超えて、

子どもも大人も楽しめる！

# 「みんなであそぶ」 おもちゃのはなし

誰もが遊び親しんだことのある「おもちゃ」。そこには、さまざまな工夫やアイデアが込められ、人権を考えるヒントが詰まっています。世代を超えて、私たちに楽しさや面白さ、時には癒しを提供してくれるおもちゃは、時に、他者との関わりやコミュニケーションを学ぶことに、大きな力を発揮します。

この講座では「人権をおもちゃから考える」をキーワードに、障害のある方も楽しめるおもちゃの特徴や、高齢者の施設でのおもちゃの役割などを中心に紹介・解説します。

おもちゃを通して、障害の有無や世代を超えて、「誰もが一緒に」楽しめることの意味について考えてみませんか。

日時 平成31年2月2日(土) 13:30～15:00 (開場13:00)

講師 橘高春生さん(認定NPO法人芸術と遊び創造協会 施設運営部部长)  
磯忍さん(同人材育成部/高齢者アクティビティ開発センター 主任研究員)

会場 東京都人権プラザ  
セミナールーム  
港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1F(裏面地図参照)

定員 80名 参加無料/要事前申込(応募者多数の場合は抽選)  
※本講座は大人向けの講演会です。手話通訳/託児あり(要申込)



お申し込み・お問い合わせは

東京都人権プラザ

〒105-0014  
東京都港区芝 2-5-6 芝 256 スクエアビル 1・2 階  
電話 03-6722-0123 FAX03-6722-0084

申込締切り  
1/26(土)

締切日を過ぎても席がある場合は  
お申し込みを受け付けます。